

デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)活用事業実施・検証(R5)

単独・広域			No.	交付対象事業の名称	事業の概要	予算執行状況		重要業績評価指標(KPI) ※県広域連携事業については、県のKPI				事業効果	事業評価の理由・今後の方針等	大洲市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議の評価・意見
区分	事業代表	連携市町				支出済額	交付金充当額	評価指標	単位	目標値 (単年度)	実績値 (単年度)			
広域 (代表)	大洲市	内子町	1	町家・古民家等の歴史的資源を活用した観光産業の確立推進事業	歴史文化等の地域資源を保全し観光まちづくりに活用する。地域内に新たな経済需要と雇用を生み出し、まちづくりに重点を置いた持続的な地域経済循環を構築していく。 1. 大洲市観光まちづくり戦略推進事業 (1) サステナブルツアー造成等 サステナブルツアー受入体制整備業務 (2) インバウンドプロモーション実施等 多言語化サイトの構築、第2次計画の策定 (3) 戦略会議運営及び専門家招聘 2. 内子・大洲エリア観光推進プロジェクト事業 (1) 協議会運営及び専門家招聘 (2) 観光コンテンツモデル化事業 選定モデル地区の観光コンテンツ実証事業及び経営分析、新モデルの掘り起こし等	14,526,795	7,263,397	①訪日外国人旅行者の宿泊者数	人	4,000 (+1,000)	1,100 (+942)	2(相当程度効果があった)	町家・古民家等の歴史的資源を活用した観光まちづくりを推進するため、「収益性の高い強力なプレイヤー候補」、「改修を含めエリアマネジメントに実績のある企業」、「資金提供で創業者を支援する地方銀行」と連携協定を締結した。入国制限等の緩和により目標値には達せなかったが順調に宿泊実績が増加に転じた。KPI②については事業化が順調に進み、一定の新規雇用者が確保できた。KPI③については積極的に観光コンテンツの造成に努めた。	観光の魅力や認知度を向上を図るため、継続的な取組が必要との意見あり。評価については特になし。
								②地域経済牽引事業に伴う新規雇用者数	人	32 (+8)	134 (+28)			
								③ビジネス化が成功した観光コンテンツ数	件	8 (+3)	20 (+5)			
広域 (連携)	愛媛県	八幡浜市 大洲市 砥部町	2	食べてみとん愛媛になるけん！ニューノーマルに対応した愛媛の農林水産物のブランド化・販売促進事業	大洲ええもんセレクションをはじめとする特産品やご当地グルメ、郷土料理等の認知度向上、消費拡大や販路開拓等を実施し、地域経済の活性化に取り組む。 1. 新たな生活様式に対応したブランド力強化事業 (1) 認定審査会運営費 (2) ネット販売等販路開拓費 (3) ECサイト等活用戦略委託料 (4) 認定品ECサイト活用等支援費 2. 芋煮等郷土料理国内外発信事業 (1) 新生活様式対応型認知度向上事業 (2) 3市町芋煮連絡協議会負担金	17,245,181	8,622,590	①本事業の取組みを通じた県関与年間成約額(農林水産物)	億円	161.4 (+30.0)	153.9 (+30.8)	3(効果があった)	イベント開催や商談会への参加など、大洲市の魅力を効果的に発信することができた。また、アフターコロナを生き残るためのEC等活用戦略に係る専門家によるフォローアップを通じて、大洲ええもんセレクション認定品に係るパッケージ等のブラッシュアップや出品事業者の意識向上に繋がった。しかしながら、各事業者により販路開拓に対する温度差があり、抱える課題もさまざまであるため、今後も併走的な支援が必要。	特になし。
								②本事業の取組みを通じた県関与年間成約件数	件	2,162 (+350)	1,753 (+439)			
								③「愛」あるブランド製品の年間販売額	億円	186.4 (+5.0)	197.6 (+8.5)			
広域 (連携)	愛媛県	南予9市町	3	つながるきずな、ひろがるいやし、愛媛県南予から発信する「愛媛シフト!!」	平成30年7月豪雨災害からの復興の過程で生まれた絆の強化や交流の持続的拡大をはじめ、ウィズコロナ時代に密を避け豊かな自然の中で心や体のいやしを求めて訪れる人々、人出不足の生産現場を手伝いに来てくれる人々など、様々な来訪目的やニーズに応じた受入体制の構築や魅力づくりを進めることで、南予からウィズコロナ時代の新たな交流を創出する。 1. 南予地域振興イベントのフォローアップ 南予地域振興イベントを一過性に終わらせることなく、引き続き地域住民などが地域課題の解決や持続的な交流拡大の視点も取り入れた誘客事業を実施することができるよう、観光プロモーションや誘客・周遊促進施策に係る経費 (1) 「いやしの南予」観光プロモーション事業 南予地域におけるモデルコース等を掲載した冊子の制作や旅行専門誌等を活用して体験プログラム等をPRする。 (2) 「いやしの南予」誘客促進事業 南予管内の地域DMO等と連携した旅行会社への営業活動やインバウンド向けアドベンチャーツアーの造成等に取り組む。 (3) いやしの南予観光支援事業 伊予灘ものがたりの延伸運行やその受入体制の整備等を図るとともに、観光客の受入れ地域におけるノウハウの共有等を図るための交流会等を開催する。 (4) いやしの南予人材育成事業 南予の観光まちづくりについて学びスキルアップを図るため、観光協会の新任者等を対象に、研修を実施する。	1,536,000	768,000	①本事業を通じた南予地域(4市5町)の観光客数の増加数	千人	+1,133.00 (+1,000.00)	+1,153.00 (+422.00)	2(相当程度効果があった)	南予9市町の自然、文化財等の地域資源を活用した体験アクティビティを中心に、観光プロモーションや誘客・周遊促進施策を実施。また、南予地域全市町と連携して開催することにより、地域課題の解決や持続的な交流拡大の視点も取り入れた誘客事業の展開に繋がっている。移住や地域づくりに造詣の深い人材を登用することにより、市町の施策のブラッシュアップに繋がりが、地域全体の移住力の底上げが図られている。南予地域への移住者数及び移住相談件数の増加もみられている。	特になし。
								②本事業を通じた南予地域(4市5町)への県外からの移住者数の増加数	人	+1,010 (+400)	+520 (-46)			
								③南予地域に対する移住相談件数	件	1,691 (+800)	1,600 (+211)			

デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)活用事業実施・検証(R5)

単独・広域			No.	交付対象事業の名称	事業の概要	予算執行状況		重要業績評価指標(KPI) ※県広域連携事業については、県のKPI				事業効果	事業評価の理由・今後の方針等	大洲市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議の評価・意見
区分	事業代表	連携市町				支出済額	交付金充当額	評価指標	単位	目標値 (単年度)	実績値 (単年度)			
広域 (連携)	愛媛県	県内20市町	4	デジタル人材の教育・育成・誘致と産業のDXによる本県産業の稼ぐ力強化プロジェクト	デジタル人材不足の原因解消や産業DXの推進を図り、本県の稼ぐ力を強化するために、デジタル人材の教育・育成・誘致やデジタル人材を活用した県内産業のDXの推進・IT企業の誘致強化を行う。 1. DXを支えるデジタル人材の教育・育成 (1)デジタルデバйд解消に向けたリテラシー向上の取組み ・県とともに、地域事業者等と連携したサポートネットワーク体制の構築・運営 ・住民や地域コミュニティのデジタルシフト進展に係る負担金 2. 高度IT人材の誘致・活用 ・県と連携した、高度デジタル人材のシェア 市町ニーズに即した柔軟で臨機な人材活用サポート体制の構築・運営及びコーディネーター(5分野5名)の配置に係る負担金	3,297,682	1,648,840	①本事業を通じたデジタル人材の教育・育成・誘致者数	人	3,000 (+1,500)	2,898 (+1,762)	3(効果があつた)	高度人材シェアリングやデジタルデバйд対策については、愛媛県と県内全市町が参画する愛媛県・市町DX推進会議を定期的に開催するとともに、DX担当者によるワーキンググループ会議を必要に応じ開催し、協働事業の進捗確認や課題、改善点などを協議している。また、支援対象者の選定にあたり、専門知識を有する学識経験者や民間企業経営者などの外部人材を活用し、支援対象者の審査を実施し、効果の高い案件を支援対象とすることにより、より効果的なデジタル人材の教育・育成やデジタル人材を活用したDXの推進に繋がった。	特になし。
								②本事業を通じたデジタル人材の移住者数	人	60 (+30)	29 (+15)			